

イベント実施でPRネタと広報素材をガンガンGet！ 地域創生ファミリーイベント登場

地域創生型まちおこしイベント

デカマップ

2020年8月
デカマップProject
企画制作 株式会社ピコトン
<http://www.picoton.com>

担当：曾根／田中

〒164-0011 東京都中野区中央5-38-13 A101
Tel: 03-6231-5490 e-mail: info@picoton.com

親子イベントで
広報素材を
山盛りGet!



ピコトン
キッズイベントパッケージ
PICOTON KIDS EVENT PACKAGE

2020.02.27

2兆円の「新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金」の対象にも！



「新型コロナウイルスに負けない！
頑張る地域のお店」をテーマにした
交付金対応型のイベント開催も

内閣府が2兆円の地方創生臨時交付金の交付を決定しました。新型コロナウイルスの対策や、コロナ禍で落ち込む地域経済への支援を目的とした交付金のため、**地域活性を応援するデカマップのテーマでも対応可能**です。テーマを寄せる必要はありますが、地域の魅力を集め、広報素材を作り、地域を活性化させるという流れは変わりません。

69.地域の魅力の磨き上げ事業

地方公共団体が、感染の収束を見据え、地域の多様な資源（棚田やジオパーク、文化資源、古民家・集落、城、寺等）を活用した着地型の観光コンテンツ（農泊、寺泊、城泊等）の開発・発信を自ら実施するのに充当又は取り組む事業者等の必要な経費の一部を支援。



発信の
必要経費
として

緊急時
対応段階

継続・回復
段階

□個人 ■事業・団体 ■施設・地域

農林水産業、宿泊・観光業、地域団体・中間支援組織/自然・地域環境 ほか

70.地域の名産品魅力発信事業

他の支援施策の対象とならない又は超える部分について、地方公共団体が、地域内の特産品を地域内外にPRするため、その商品パッケージのデザインやホームページ・動画の作成等をフリーランスのデザイナーや地域の団体等に委託する経費に充当。



魅力
発信事業
として

緊急時
対応段階

継続・回復
段階

□個人 ■事業・団体 □施設・地域

宿泊・観光業、文化・芸術・スポーツ・フリーランス、食品・外食産業、製造業

71.観光／シティプロモーション活動事業

感染症拡大防止対策のステージを十分踏まえながら、地方公共団体が、全国で展開されるGOTOキャンペーンと連携し、追加クーポンの発行やデジタルスタンプラリーの実施、オンラインショップやアンテナショップも含めた複合キャンペーンやシティプロモーション、DMOの設立や旅行商品造成等への助成に必要な経費に充当。



GOTO
連携企画
として

緊急時
対応段階

継続・回復
段階

□個人 ■事業・団体 □施設・地域

宿泊・観光業、交通事業

そもそも「デカマップ」って何するイベントなの？

テーマ（お題）に沿ったものを親子で街歩きして探してくる地域密着型の体験イベントが「デカマップ」です。

デカマップは地域住民と一緒に
なっていく参加型
町おこしです。

STEP
01

★テーマ発表（新型コロナ対策系の場合）
街を取材する記者になって「**新型コロナに負けない元気な街**」をテーマに「このお店は対策しているな」「こんな工夫見つけた！」「こんなサービスしてるよ」などを写真に撮ってきてもらいます。

STEP
02

★街歩き
自分の目で**テーマの答え**を探そう。
自分で考えて探すから、理解が深まる！

換気もバッチリ

対策している
お店にはポスターが貼ってあるね

このお店
テイクアウト
始めてるよ

密にならないように、行列の幅を広げているよ

マスコットもマスクしてて可愛いよ

STEP
03

★写真が集まる
みんなが撮影してきた画像を大型マップに貼ろう。
たくさんの情報が集まってデカマップは完成！



STEP
04

でも、それだけじゃないんです！
詳しくは次へ



デカマップを実施すると、 観光資源&素材Getできるって本当？

地域の
みんなの力で
魅力^{かんこうしげん}を形^{こうほうそざい}に

本当です！ 楽しくイベント実施するだけで、
観光ネタの発掘からPR動画や静止画素材まで
地域活性に役立つ素材をまとめてGetできます。

デカマップは取材記者に扮した親子が、**お題に沿った街の魅力を探る街歩きイベント**です。

例えば「みんな知らない超穴場スポット」がテーマなら、夕日がキレイな丘や影が恐竜のように見える樹木、地元の子どものしか知らない虫取りスポットなどの情報が集まります。

ポイントはその取材の様子や見つけたスポットを、**プロのカメラマンの手で撮影**すること。

それまで誰も気に留めていなかったスポットは、プロの技術で思わずシェアしたくなる、本格的な**映え写真**や**激工モ動画**として生まれ変わります。



街角子ども記者体験「デカマップ」で地域の魅力を〇〇に知ってもらえる！

取材で気づく地域の魅力！
それを伝えやすくするのが「デカマップ」
地域活性につなげるためのイベントです。

地域住民に郷土愛をもってほしい。
でも、具体的に何を伝えればいいのかわからない...

それなら、みんなに自分で探してきてもらいましょう。
人に教わったことよりも、自分で気づいたことの方が深く心に刺さります。さらに、みんなが集めた情報が「わかりやすい形」になれば、そのあとのPRもラクラク。
デカマップがキッカケとなって地域が活性化が進みます。

STEP 1 親子で魅力発見
(参加者に知ってもらえる)



STEP 2 魅力をマップに掲示
(地域の人に知ってもらえる)



STEP 3 魅力を広報素材に
(世界中に知ってもらえる)



ぼくの取材が
(プロの手で)
地域の魅力を
伝える素材に



イベントの流れ——表と裏

①スタート

テーマ発表
「〇〇を探せ」

②取材

街を探索して
写真撮影

③画像送付

専用システムに
画像をアップ

④記事制作

SNSの画像を印刷、
レポートを作成

⑤MAP掲示

大型マップに
レポートを掲示

⑥プレゼント

参加のお礼に
駄菓子を進呈

②-裏側

取材中の親子を
プロカメラマンが
撮影

⑤-裏側

掲示された場所を
プロカメラマンが
撮影

⑦イベント終了

⑦-裏側

撮影データを
すべてお渡し

⑧-裏側

後日、集めた素材で
PRアイテム作成



イベント終了後に真価を発揮！ 4つの特典で地域活性を加速させます

イベントで集めた街の魅力を広報用に
使いやすい形にしてプレゼント！
イベントしただけでこんなに展開できるんです！

イベント中に参加者が集めた情報やプロカメラマンの撮影した素材を使って、次の展開がすぐにできます。
だから、イベントで盛り上がりおしまいではなく、イベント後にもっと盛り上がる仕掛けになっています。

特典
その1

PR動画（60～90秒）

特典
その2

イベントで
撮影した
広報素材
100点以上

特典
その3

オリジナル
おさんぽMAP



特典
その4

スタンプラリー
用具一式5カ所分



EX

素材を活用したお土産等の
開発もサポートします！



特典その1 「PR動画」があると、こんなに戦略が広がるんです！

facebook、Instagram、Youtube、twitter…現代のSNSによる情報拡散は「動画」が主役です！

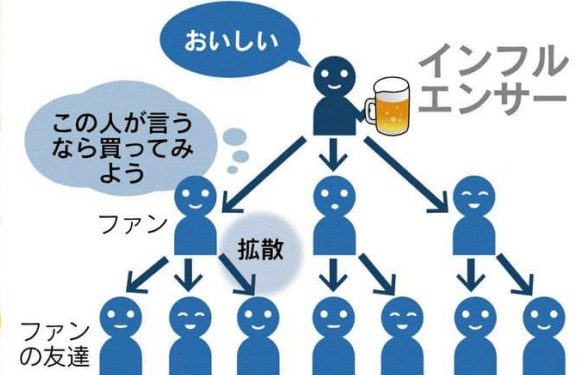
現代の広告戦略では、**拡散力の強いWebプロモーション**は欠かせません。特に町おこしの最高のゴールである「住民を増やす」ことを目指す場合のメインターゲットとなるファミリー層を狙う場合に、20~30代に向けたエモーショナルなメッセージは不可欠です。

動画は情報量が多く、感情を刺激することに向いているため、口コミで拡散できるSNSとの相性は抜群。**PR動画を持つことで、町おこしの戦略はグッと広がります。**



エモい動画は、感情で拡散するSNSと相性抜群

🗨️ 口コミを通じて拡散させる



⚠️ マス広告の反応は人それぞれ



でも、街歩きイベントって**事故**とか大丈夫？

弊社提携企業によるイベント保険プラン
「いこーよ安心パック」付きで安心！
万が一のトラブルも対応します。

いこーよ安心パック

下記3つのプランを提供

①参加者
安心パック
(傷害保険)



②主催者
安心パック
(施設所有管理者賠償責任保険)



③ダブル
安心パック
(傷害保険、施設所有管理者賠償責任保険)



想定シーン



ぶつかってケガ イベント中に熱中症

想定シーン



参加者と裁判に

※ 8月現在新型コロナウイルスの影響で、アクトインディ株式会社の「いこーよ安心パック」の一般提供は中止となっております。
期間中は同社の同ランクのプランにて対応となります。



まとめ「地域住民が一体となって作る 地域創生のキッカケ、それがデカマップです！」

イベント参加

活性化のツールを Get!

地域住民みんなの笑顔

活動のキッカケ

ツールが得られて地域活性

STAMP

GOAL!

累計5000会場以上！13年の実績

年間1万件

【ワークショップ開催実績一覧】（一部抜粋／順不同／敬称略）

- ・横浜ベイオータワ 年間キッズイベント企画運営
- ・東京モーターショー2017 タカラトミー「おえかきトミカタウン！！」
- ・マレーシア クアラルンプール伊勢丹「TOYBOX OF JAPAN」
- ・東京ガス ガスの科学館がすてなーに 夏休みイベント
- ・富士急ハイランド トーマスランド夏休みイベント
- ・西武園ゆうえんち
- ・東京ミッドタウン Tokyo Midtown DESIGN TOUCH
- ・表参道ヒルズ キッズの森
- ・アークヒルズ ヒルズマルシェ キッズワークショップブース
- ・イオンモール 複数店舗
- ・ららぽーとTOKYO-BAY 三井ショッピングパーク
- ・Apple Store 銀座店
- ・帝国ホテル お正月特別イベント
- ・イクスピアリ（東京ディズニーリゾート）
- ・FMヨコハマ公開生放送「E-ne! ～good for you～ Holiday School Special」
- ・ワークショップコレクション8（慶應義塾大学）10（青山学院大学）
- ・日本橋三越 こども博覧会
- ・セガホールディングス Orbi Yokohama(エンタメミュージアム オービィ横浜)
- ・あべのハルカス「あべの★こども博覧会」
- ・マルイファミリー溝口 こびとづかんコラボイベント
- ・幕張メッセ 初音ミク「マジカルミライ 2017」
- ・東京国際フォーラム「丸の内キッズフェスタ2009」
- ・湘南国際村フェスティバル（キッズイベント5コーナー同時開催）
- ・京王プラザホテル 第1回世界ぬり絵大会
- ・動物園 横浜動物園ズーラシア／横浜市立金沢動物園／日本平動物園
- ・ABCハウジング 複数店舗
- ・沖縄 南の駅やえせ
- ・札幌市えほん図書館 他多数

【オリジナルコンテンツ開発実績】

- ・読売新聞本社 学校向け会社見学プログラム
「AR取材体験」「誌面制作体験」「模擬記者会見」
- ・東芝未来科学館 世界一やさしいプログラミング教室「うごけ！できたてロボ」
- ・千葉市科学館 常設体験プログラム 科学謎解きイベント「プラスサイエンス」
- ・日本新聞博物館ニュースパーク 常設体験プログラム
AR取材体験「横浜タイムトラベル」 AR観光システム「横浜おさんぽ取材」
- ・日本折紙協会 「キッズおりがみフェスタ」
- ・YKK ap（品川ショールーム）
夏休み自由研究プログラム「ミニチュアハウスを作ろう」
- ・玉川高島屋S・Cアリーナホール
「恐竜展」「ロボット展」「南極・北極展」専用ワークショップ企画 他多数



ピコトンの開発テーマは「想像力育成」と「親子のコミュニケーション創出」

ピコトンのイベントは今話題のワークショップです。ワークショップは「楽しいイベント」であると同時に、新しい「教育の形」でもあります。

ピコトンはこの手法を用いて、体験を通して自由な「想像力」を引き出します。

さらに「親子のコミュニケーション」を創出し、ただの集客イベント以上の体験を提供します！



キッズデザイン賞受賞！
「子供」に特化した実績とノウハウ



各方面で評価され「第5回キッズデザイン賞」や「第10回インターネット活用教育実践コンクール 内閣総理大臣賞」を受賞。

毎年全国900会場以上にイベントを提供しています。

会社概要

- 商号 株式会社ピコトン
- 所在地 〒164-0011 東京都中野区中央5-38-13 A101
TEL & FAX 03-6231-5490
- 代表者 内木 広宣 (Hironobu Uchiki)
- 創業 2007年5月
- 資本金 10,000,000円
- 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 中野駅前支店

オモシロイ子供が増えると、世の中はもっと楽しくなる

集客、販促など、ビジネスとしての目標達成はもちろん、もう一歩踏み込んで社会に対して何が残せるかを考えてみませんか？
ピコトンは子供に特化することで、未来にアプローチし続けます！

ご相談、ご依頼は担当：曾根／田中へ
⇒Tel : 03-6231-5490
e-mail : info@picoton.com

